日本への査証を申請される皆様への注意喚起

最近、日本への査証を申請される方の中で、必要書類に不備があるケースが増えており、 特に、日本の出入国在留管理局が発行することになっている在留資格証明書(COE)が真 正ではないことが申請段階で判明する例が複数発生しています。

当館としては、就学等のために日本への渡航を希望される方の手続に引き続き丁寧に対応していく考えですが、残念ながら、不正な手段を用いる悪徳な語学学校やブローカー等の業者が存在するのも事実で、真正な書類をご用意いただけない方に査証を発給することはできません。

ついては、日本への渡航を希望される皆様におかれては、渡航計画を立てる際や査証申請を行う際に、上記のような悪徳な業者による被害に遭わないように十分に注意願います。特に、以下の点をご確認下さい。

- ミャンマーの日本語学校入学を検討する際は、信頼できる学校かを十分に下調べをした上で入学手続きをする。
- COEなどの申請のために必要な書類はブローカー任せにせず、自分で用意する、または自分で確認をする。
- 代理者に査証申請を依頼する際は、必ず自分名義のCOE原本を確認する。

査証申請の手続に当たって、悪徳な語学学校やブローカーから被害に遭っているかもしれないなどのご不安がある方は、語学学校やブローカーの情報と共に当館に御相談ください。また、実際に被害に遭ってしまった方は、当館に情報提供いただけると幸いです。更なる注意喚起等の対策の参考にさせていただきます。